

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
1 濱崎 早人	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防署牧港出張所の老朽化対策及び人員配置について 2 防犯灯のLED化に伴う廃棄物処理について 3 本市の特定健診の受診率並びに今後の対策について 4 牧港漁港並びに公園施設の整備について 5 副市長の2人体制導入について
2 上江洲 徹也	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添市観光振興計画策定事業の進捗状況について 2 浦添市の協働の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 協働の取り組みを企画課が担当して今年度は何年目で、これまでの代表的な成果を伺う。 (2) これまでの一般質問で、早急な協働支援専任課設置を検討するとの答弁から4年経過している。自治会加入率の毎年低下、てだこ市民大学入学者の毎年低下の現状は、市の協働への取り組みについて優先順位が後回し事項としか考えられない。市民協働推進課を新規設置して協働推進に取り組むことについて 3 道路構造物、街路樹や電柱への政治、選挙活動の違法掲示物撤去について 4 道路構造物、街路樹や電柱への違法掲示物禁止条例制定について 5 浦添市の早世死亡率（65歳未満死亡率）改善の取り組みについて 6 浦添市の聴覚障がい者の地震、火災等からの避難への取り組みについて 7 浦添市通学路安全プログラムの取り組みについて 8 てだこ浦西駅周辺へ、アリーナ建設の今後の計画について 9 浦添市西洲3丁目にサンエーパルコが2019年開店予定ですが、事業系ごみの回収業者選定について浦添市の考え方を伺う。 10 里浜条例制定の進捗状況について 11 浦添市の待機児童解消に向けた取り組みについて
3 比嘉 克政	<ol style="list-style-type: none"> 1 西海岸開発について伺います。 2 オリオン通り線拡張工事の進捗状況について伺います。 3 浦添市の自殺の状況について伺います。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 過去5年間の実態について (2) 予防、対策についてどのような取り組みをしているか。

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
4 仲間 烈	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添南第一地区土地区画整理事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 進捗状況及び工事による市民への影響について 2 市道前田線の道路にガードレール等を設置することについて 3 市道前田13号線の道路の拡幅について 4 前田4丁目の一部道路を一方通行にすることについて 5 前田市営住宅の駐車場を整備することについて 6 県道38号線から県道241号線への歩道について 7 歩行者用信号機の設置について <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際センター線の歩行者用信号機 (2) 県道153号線に茶山自治会と浦添工業高校前への歩行者用信号機 (3) 国際センター線とグリーンハイツ地域を接続する歩行者用信号機 8 前田公園の整備について 9 待機児童解消に向けての対応について 10 てだこ浦西駅周辺区画整理事業について
5 下地 秀 男	<ol style="list-style-type: none"> 1 公会計制度の取り組みについて 2 グリーンハイツ内の経塚共同調理場跡地利用について 3 防犯灯LED化の進捗状況について 4 若者の雇用の場の確保について 5 一括交付金を活用した戦跡の調査について 6 障がい者就労支援事業について 7 神森中学校のオープン教室とグラウンドの整備について 8 水道部前の信号機の整備について 9 わらべ保育園前の交差点と沢岬公園側の沢岬小学校通学路の整備について 10 中央ゲートボール場AコートとBコートの整備について
6 大城 翼	<ol style="list-style-type: none"> 1 TNRの取り組みの経過と実施計画について 2 ハンプ設置の取り組み状況について 3 歴史ある浦添城跡の整備と浦添市のまちづくりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) ハクソー・リッジ上映で浦添城跡の知名度は上がったが、復元の現状と今後の課題についてどのように考えているか。 (2) 浦添城跡を観光拠点施設として利活用することの可能性とその基本的な考え方について (3) 浦添城跡で地域と連携したイベントを開催することについて 4 浦添市民球場ナイター照明設置について

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>5 学童少年野球の球場確保について</p> <p>6 那覇軍港浦添移設問題について</p> <p>(1) 3者会談で「きっぱりと那覇軍港は移設NOと決めるべきだ」との市民の声をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 市長は、軍港移設の必要性和3者会談で移設断念を決めることについて「時期を失ってしまったのではないか」との認識を示していますが、その真意は何か。</p>
7 金城大輔	<p>1 これまでの里浜活動に対する評価と里浜条例について</p> <p>(1) これまでの港川地域での子供たちと一緒に取り組んできた里浜活動が里浜条例につながっていったということだと思うが、これまで地域と小学校が連携して取り組んできた環境教育としての里浜活動を教育委員会はどうか評価するか。また、里浜条例の制定の流れを受けて今後どう発展させていくべきだと考えるか。</p> <p>(2) 里浜条例の理念を生かすために、環境保全という観点から西海岸においてどういった取り組みを考えているのか。</p> <p>(3) 里浜条例は環境の保全だけでなく、利活用についての基本理念であると考えますが、西海岸に広がるイノーなどの豊かな自然環境は観光資源としても十分な価値があると思います。観光資源としての海の利活用について市としてどう考えているか。</p> <p>(4) 里浜条例の制定にあたっては、市として条例の理念を総合計画にも反映させ、まちづくりの考え方にも取り入れていくのか。</p> <p>2 カーミージー周辺の整備について</p> <p>(1) カーミージーでは、子供たちの自然観察や親子カヌー体験など地域で様々な活動を行なっている。たくさんの市民が訪れる場所なのに、きちんとしたトイレの設備もなく、現在は浦添北道路の工事現場に設置されている簡易トイレを使用させてもらっているのが現状である。工事が終了した際に簡易トイレも撤去されると思うが、市としてトイレの整備を考えるべきではないか。</p> <p>3 臨港道路と北道路開通について</p> <p>(1) 「海上高架橋のネーミング」及び「開通祝賀イベント」などの進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 県道浦添西原線の進捗について伺います。</p> <p>(3) 市道牧港港川線の整備計画の状況について伺います。</p> <p>4 港川ステイツサイドタウンについて、観光拠点として下水道や道路などのインフラに問題はないか。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>5 港川地域の通学路となっている港川伊祖線については、6月議会において電柱移設や、それに伴う側溝改良等の改善策を検討するとありましたが、検討状況について伺います。</p> <p>6 港川にある浦添市民テニスコートについて伺います。</p> <p>(1) 利用状況について伺います。</p> <p>(2) 利用者や周辺の方からはボールが外に出ないようにする防球ネットなどが傷んでいるという声があるが、今後整備する予定はあるか。</p> <p>7 児童センターについて伺います。</p> <p>(1) 現在の市内の各児童センターの人員の配置や異動の状況はどうなっていますか。</p> <p>(2) 若草児童センターは施設も古く、他の児童センターと比較して設備に差があるようだが、市としてどう考えているか。</p> <p>8 住宅施策について</p> <p>(1) 市が購入した雇用促進住宅について、入居に際して多子世帯を優先するということが条例にもあるが、子供が4人以上の家庭などはさらに優先的に入居をさせるべきだと考えますが、市としてはどう考えるか。</p> <p>(2) 政府は高齢者や子育て世帯の入居を支援するために「改正住宅セーフティーネット法」を整備したが、市としての空き家などの活用の取り組みがあるのか。</p> <p>9 市内の戦跡について</p> <p>(1) 市が管理している戦跡の状況について伺います。</p> <p>(2) 戦争の遺骨が残っている戦跡や慰霊碑について把握しているか。</p>
8 伊 礼 研 一	<p>1 こども医療費助成制度について</p> <p>(1) 県との協議がどのようになっているのか伺う。</p> <p>2 道徳教科書採択について</p> <p>(1) 会議、委員、議事録の公開について</p> <p>(2) 協議会を開催することは事前に市民に告知したか伺う。</p> <p>3 浦添市のごみ袋に民間企業などの広告を載せることは可能か。</p> <p>4 沖縄自動車道西原インターチェンジの渋滞について</p> <p>5 消防行政について</p> <p>(1) 職員配置について</p> <p>(2) 消防団員を確保するために福利厚生を充実することについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
9 當 間 清 春	<ol style="list-style-type: none"> 1 にしぼる公園と民家との間にフェンスを設置することについて 2 沢岬1丁目45番付近、カーブしている見通しの悪い道路の交通安全対策について 3 浦添南第二地区区画整理事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 沢岬石嶺線の進捗について (2) 経塚291番地1付近の区画整理事業の進め方について 4 本市の松くい虫対策について 5 沢岬げんき学童クラブの土地の明け渡しに伴う施設確保について 6 認定こども園の進捗状況について 7 当山小学校の過大規模解消について
10 古波蔵 保 尚	<ol style="list-style-type: none"> 1 市長の政治姿勢について <ol style="list-style-type: none"> (1) オスプレイの県内配備に賛成か反対かを伺う。 (2) 一期目と二期目の公約を達成させる決意を伺う。 (3) 今度は、市長退職金を受け取るかを伺う。 (4) 那覇軍港の浦添移設について <ol style="list-style-type: none"> ①市長は、公約を破り那覇軍港の浦添移設の受け入れを表明したが、浦添に移設予定の軍港は新基地ですか。 (5) 市長の目玉政策である学校給食を完全に無料化する決意と時期を伺う。 (6) 浦添市少年の船をいつ復活するのかを伺う。 (7) 市長公約のキッズファーストとは具体的にどのようなことか伺う。 2 浦添てだこまつりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 実績と課題を伺う。 (2) 市職員の動員体制を伺う。 (3) まつりにおける一般職員と管理職の役割の違いについて伺う。 (4) まつり本部の役割を伺う。 (5) まつり終了後の青少年見回り体制を伺う。 3 教育行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 浦添市の教育行政に対する教育長の決意を伺う。 (2) 学校施設の空調補助費減額で市が受ける影響を伺う。 (3) 洋式トイレの設置促進について伺う。 4 浦添南第一、南第二土地区画整理事業の進捗状況を伺う。 5 自治会加入状況及び課題と対策を伺う。 6 市道の整備について <ol style="list-style-type: none"> (1) 仲間3号線の整備について伺う。

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
11 稲嶺伸作	<p>1 浦添市の滞在型観光地形成に向けた取り組みについて市の見解を伺う。</p> <p>(1) 6月23日、沖縄慰霊の日の翌日から全国公開となった映画「ハクソー・リッジ」の反響により、我が浦添市の来訪者増に多大な影響を与えている。市で把握している前田高地や浦添城址の来訪者数の推移と関係者の反響を伺う。また、この勢いを一過性のものにせず、観光地形成につなげるべく継続した取り組みが必要だと考えるが、どのような対策をお考えか。</p> <p>① 6月議会で提案を行い前向きな御答弁も頂きました「浦添グスクの生活風景や前田高地の戦いを来訪者に伝えるために効果的なAR(拡張現実)またはVR(仮想現実)の活用」について、6月議会以降の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 6月議会で提案を行ったDMO的組織の承認を観光庁から得るために勉強会を実施して検討していることを確認した。その中心となる観光協会の法人化を優先して取り組んでいるとのことだが課題と進捗状況を伺う。</p> <p>(3) 前田高地だけでなく周辺地域には沖縄戦の戦跡が現存しており、浦添城址及び前田高地とともに当該地域の平和学習、平和発信拠点として戦跡公園整備を行うことができないか。</p> <p>(4) 浦添城址内に、本年、没後70年を迎えた沖縄学の父と称される伊波普猷のお墓がある。伊波普猷の足跡と沖縄学(民俗学・言語・芸能など)を学ぶ資料館の整備を検討してはどうか。</p> <p>2 開発工事に伴い、前田地域では戦没者の遺骨が出土されている。返還後のキャンプ・キンザーや開発にかかわらず激戦地であった市内地域の遺骨収集は必要と考えるが、これまでに市はどのような対策を行っているか伺う。</p> <p>3 現存する戦跡の保存活用と並行して、その歴史を知る住民の方々の証言記録を次世代へ継承する必要があると思う。これまでの市の記録保存と活用の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 書物ではなく映像として、そして可能な限り現地で収録を行い証言者本人の承諾を得た上で映像を上映できるようにし、浦添市から沖縄戦を通じて戦争の悲惨さを伝え、平和発信を行う取り組みを検討してはいかがか。</p> <p>4 コミュニティバスの導入について</p> <p>(1) 実証実験から見えた課題を伺う。</p> <p>(2) 商業施設は集客のためにシャトルバスを運行するところもある。スーパーや病院、郵便局など市民ニーズが高い場所をコミュニティバスが通るよう民間企業との連携によるコミュニティバスの運営を検討してはいかがか。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>5 認定こども園制度について</p> <p>(1) 現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 現場を預かる先生や職員、父兄の不安の声が私にも複数届いた。何が原因だと考えるか。</p> <p>6 防犯灯のLED化に伴い発生する安定器の廃棄について、どのような対応を行っているか伺う。</p>
12 仲里邦彦	<p>1 観光資源の開発と事業推進について</p> <p>(1) 港川外人住宅街のホテルを見て楽しむツアーについて</p> <p>(2) モノレール浦添前田駅から浦添城址へのアクセス道路の整備</p> <p>(3) うらおそい歴史ガイド友の会と浦添市観光協会との連携</p> <p>(4) てだこまつりへの観光客の誘客活動</p> <p>(5) 浦添大公園への誘客推進</p> <p>2 国民年金について</p> <p>(1) 国民年金の給付内容について</p> <p>(2) 納付率について</p> <p>(3) 生活保護者の老齢年金受給者について</p> <p>(4) 無年金者対策について</p> <p>(5) 3号被保険者の届け出について</p> <p>3 認知症対策について</p> <p>(1) 認知症対策の国家戦略（新オレンジプラン）の概要について</p> <p>(2) 市民を対象に認知症サポーター養成講座をすることについて</p> <p>(3) 本市の認知症サポーターの現状と課題</p> <p>4 道路事業の概要と進捗状況について</p> <p>(1) 浦添北道路</p> <p>(2) 港川道路</p> <p>(3) 国道58号の拡幅工事</p> <p>5 松くい虫防除対策について</p> <p>6 サンエー・パルコ建設におけるまちづくり</p> <p>(1) 施設の概要について</p> <p>(2) 開業時期について</p> <p>(3) 雇用効果について</p>
13 又吉正信	<p>1 浦添市民住宅の管理について</p> <p>(1) 県内公営住宅における指定管理者制度の状況について</p> <p>(2) 浦添市民住宅における指定管理者制度の方針について</p> <p>2 国道58号拡幅について</p> <p>(1) 進捗状況について</p> <p>(2) 港川道路との関連について</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>3 泉州市との友好都市を生かした学生の留学機会の確保について</p> <p>4 浦添グスク内、伊波普猷の墓地、浦添ようどれ、浦添大公園、当山の石畳、玉城朝薫の墓、経塚の碑等に自生しているリュウキュウマツ等が毎年数本ずつ枯れていくが、今後の対策について伺います。</p>
14 新垣有太	<p>1 ふるさと納税について、浦添市では寄附金の使い道として抽象的な内容の11項目しかないため寄附者や市民はふるさと納税が何に使われているかわからない。クラウドファンディングのように使い道を具体化した事業に寄附できるようなメニュー（例えば、学童保育の施設整備や学童のバスを購入するなど）を作ることを提言しているが、市の見解を伺う。</p> <p>2 当山小学校の過大規模校解消に向けた対策の進捗状況について伺う。</p> <p>3 当山小学校の正門周辺で4月中旬に発生した児童が車と接触した交通事故の詳細と今後の対策について教職員やPTA、交通安全指導員等による人的な対策のみならず、道路整備などの根本的な安全対策や渋滞対策が必要ではないか。交通事故の詳細を含めて市の見解を伺う。</p> <p>4 市営住宅及び市民住宅の入居者の公募方法について現在、新聞や市の広報、ホームページによる公募が主な方法とされているが、市の公式フェイスブックなどのSNSも活用するなど情報発信をふやす必要があるのではないか。市の見解を伺う。</p> <p>5 各種条例改正等を行う際に、自治会などの関係団体への事前説明を行っているか伺う。</p> <p>6 平成28年度に開催されたてだこまつり青年エイサー会場で使用した音響が故障し、いまだに補償が行われていないが、市の見解を伺う。</p> <p>7 浦添市青年連合会が、8月に男女共同参画推進ハーモニーセンターの時間延長利用申請を行ったが認められなかった理由を伺う。</p> <p>8 西原児童センター内のトイレを青年会員の女性の未成年者が利用を申し出たところ拒否された理由を伺う。</p> <p>9 てだこ浦西駅周辺整備事業の進捗状況について伺う。</p> <p>10 浦添市西部開発について</p> <p>(1) 那覇軍港の浦添移設をめぐり、8月中に県、那覇市、浦添市による三者協議が行われる見通しとのマスコミ報道があったが、現状はどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) 浦添市西部開発に関する懇話会の構成メンバー10人の選定方法、基準及び理由等について伺う。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>(3) 浦添市西部開発に関する懇話会で、これまで協議された具体的な内容と今後の日程について伺う。</p> <p>(4) 那覇港の長期構想について</p> <p>①有識者で組織した那覇港長期構想検討委員会が開催されていないのになぜ次期港湾計画に盛り込むための需要予測を立て戦略見直しを図ったのか、順序が逆ではないか伺う。</p> <p>②那覇港管理組合が東南アジアから本土向け国際貨物を中継するトランシップ（積みかえ）港としての需要予測を年間410万～730万トン（20フィートコンテナ換算9万～17万TEU）とした数値の算出根拠を伺う。</p> <p>③需要予測と埋め立て面積の関係性について1TEUあたり何ヘクタールの埋め立てが必要か伺う。</p> <p>④浦添ふ頭地区を含む那覇港がトランシップ（積みかえ）港として成立する条件について伺う。</p> <p>⑤那覇港輸出貨物増大促進事業の具体的な内容について伺う。</p> <p>⑥新港ふ頭地区に新たに大型クルーズ船の岸壁整備を計画しているが、貨物港としてクレーンやコンテナなどの設備がある場所に観光の玄関口として受け入れることが適切とは思えないが、那覇港管理組合は、このことについてどういう考えのもとに計画を立てたのか具体的に伺う。</p>
15 田 畑 翔 吾	<p>1 障がい者の就労をめぐり、岡山県倉敷市や香川県高松市、愛知県名古屋市など、障がい者の就労を支えるはずの就労支援A型事業所を運営する事業者が経営悪化を理由に廃業し、数十から数百人規模の大量解雇が相次いでいます。県内も例外ではなく、沖縄労働局が2016年に受理した「障害者解雇届け出数」が88人となり、2015年度の26人から約3.4倍に増加したことが新聞等で報道されています。背景には、最低賃金を保障して働く場を提供するA型事業の運営そのものの難しさや、国が3月末に公的な給付金を利用者の賃金支払いに充ててはならないなどとする指定基準の見直しを行ったことが原因となっています。また県内においては、最低賃金が低いことにより事業者側のスタッフの人件費や利用者の給与を他都道府県より安く抑えることができるため、県外や新規の事業者にとって参入しやすい地域となっており、事業所数は急激に増加しています。これにより、計画当初から収益の見込みが立っていない事業所も多く、営利目的で参入した事業者の一部で、利用者の希望とは裏腹に、ただテレビを見せるだけだったり、働く時間を短くして賃金を抑えたりする事業所も存在しています。努力と工夫を重ね、障がい者の</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>方々の可能性に真剣に向き合い、就労の実績を出している事業所がある一方で、公金に頼り実績ゼロの事業所の二極化が進んでいる現状を放置してはなりません。本市としても、市内事業所に対し積極的な実態把握に努めることが求られています。障がい者就労に関する本市の取り組みについて</p> <p>(1) 現時点における、市内事業所数について</p> <p>(2) 市内における就労移行支援事業所、就労継続支援A型・B型事業所のうち、利用者へ対し雇用契約時・サービス契約時における労働時間や賃金支払いの適正な把握について</p> <p>(3) 就労継続支援A型においてやむを得ず最低賃金を下回る場合に事業者は、「最低賃金適用除外許可」を都道府県労働局長の許可を条件として個別に申請できます。市内全事業所の内、同申請を行っている事業所数について</p> <p>(4) 障がい者就労支援の本来の目的は、「社会参加への支援」であり、決して利用者の就労意欲を妨げるような労働があってはなりません。利用者の意に沿わない労働を行わせている不適切な事業所の把握について</p> <p>(5) 一般企業への就労後のサポート体制について</p> <p>(6) 厚労省の2016年11月調査で、県内の就労移行事業所81カ所のうち、1年間に1人も企業への一般就労者を出さなかった実績ゼロの事業所数は39カ所。全体の48%を占め、全国平均約30%を大幅に上回りました。更に、2016年度は10事業所が3年以上就労移行ゼロが続いたとして、給付費の減算措置を受けています。本市においても実績ゼロの事業所、また給付費の減算措置を受けた事業所はいくつあるか。</p> <p>(7) 本市として、市内事業所の運営状況を把握する機会を設けているか。</p> <p>(8) 障がい者の雇用機会の拡大に向けた本市の取り組みについて</p> <p>2 沖縄県教職員組合が実施した「多忙化解消」アンケートにより、教職員が早朝から夜遅くまで勤務し、持ち帰り仕事や土・日出勤が日常化している実態が明らかになりました。1カ月の平均超過勤務時間が92時間、また多忙と感じている教職員の割合が93%にのぼっていることから、過労死を引き起こす危険性や教職員が心にゆとりを持ち子どもたちと接することが困難な状況に置かれています。本市における、公立小中学校教員の多忙化を解消することについて</p> <p>(1) 直近3カ月間における、過労死ライン月80時間を超える残業を行っている教職員の割合について</p> <p>(2) 直近3カ月間における、月45時間を超える残業を行っている教</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>職員の割合について</p> <p>(3) 本市は、教職員の出退勤時間をエクセルデータにて管理しているが、教職員の負担となっている。タイムカードやICカード等の管理方法がある中、エクセルデータを選択した理由はなぜか。</p> <p>(4) 正規・非正規を含めた全教員からの勤務時間の把握の徹底について</p> <p>(5) 過労死ラインである月80時間以上を超えて働いている教職員がいる中で、業務の負担軽減など、実効性のある具体的な対策について</p> <p>(6) 精神性疾患等による休職中の教職員の復職に向けたサポート体制について</p> <p>(7) 本市における部活動の休養日基準の設定について</p> <p>3 常勤職員と変わらない業務を担う臨時・嘱託職員、いわゆる「官製ワーキングプア」が社会問題になっています。全国の自治体で働く正規職員がこの10年で30万人減少する一方、非正規職員が20万人も増加している現状があります。不安定な雇用を強いられている実態は決して看過できるものではありません。本市における、非常勤職員の処遇・待遇改善の抜本的な見直しについて</p> <p>(1) 本市の正規職員と非正規職員の割合について</p> <p>(2) 本市の臨時・嘱託職員の職務内容や待遇の違いについて</p> <p>(3) 浦添市非常勤職員規則、第4条において「非常勤職員は、原則として1会計年度を超えて任用することはできない。ただし、必要があるときは、継続して任用することを妨げない」とありますが、この「必要があるとき」とは具体的にどのような場合を指しているのか。また、この任用基準は全ての課において統一の基準か伺う。</p> <p>(4) 臨時・嘱託職員の労務管理の方法及び残業代の支払いについて</p> <p>4 こども医療費を中学卒業まで所得制限なく窓口完全無料化を実現することについて</p> <p>5 経済的理由で進学できないなど格差と貧困が広がり、学ぶ機会が奪われるという深刻な実態があります。</p> <p>(1) 返済のいない一部給付型の奨学金制度の進捗について</p> <p>(2) 北谷町育英会が、次年度から大学生まで対象を広げ、給付型の奨学金を導入することを決めました。本市においても実現することについて</p> <p>6 世帯収入が伸び悩む一方、教育費は増加傾向にあります。保護者の経済的負担を減らし、安心して子育て支援を行うことが求められています。学校給食費の無償化を実現することについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>7 高すぎる介護保険料を引き下げて、誰もが安心して介護を受けることができるようにすることについて</p> <p>(1) 介護保険料、利用料の減額・免除制度を拡充することについて</p> <p>(2) 第7期介護保険事業計画について</p> <p>(3) 高すぎる介護保険料を引き下げることにについて</p> <p>(4) 保険料滞納による利用料の本人負担が引き上げられるなどの罰則によって、必要な介護を受けられない状況が発生しないようにすることについて</p> <p>(5) 総合事業への移行によって、今後サービスの切り下げや利用料の負担増とならないようにすることについて</p> <p>(6) 「基本チェックリスト」によって介護認定の機会が失われることのないように運用することについて</p> <p>8 国保の加入者は、高齢者や低所得者・無職者が多く、病気にかかる可能性も高く、社会保障として公費負担によって制度を維持しなければ成り立ちません。来年4月から国民健康保険の都道府県化が始まろうとしていますが、皆保険制度としての国保を「誰もが払える保険税」にして、誰でも安心して医者にかかるようにしなければなりません。</p> <p>(1) 現在の1人当たりの保険税額と、8月に公表された次年度の保険税の試算はいくらか。</p> <p>(2) 次年度以降も一般会計からの法定外繰入を継続し、保険料を引き下げて市民が払うことのできる保険税額にすることについて</p> <p>(3) 沖縄戦で前期高齢者が少ない沖縄県内市町村の不利益分を国に求めることについて</p> <p>(4) 国民健康保険制度の安定的な運営のため、国に十分な財政措置を求めることについて</p> <p>(5) 沖縄県に対して、保険料引き下げのため市町村への法定外繰入を認めるよう求めることについて</p> <p>9 オーストラリア沖合いで、普天間基地所属のMV22オスプレイが墜落し3人が死亡した。米軍は最も重大な事故であるクラスAと発表しました。昨年12月には名護市の沿岸で墜落し、わずか8カ月で再び墜落したことはオスプレイが危険な欠陥機であることを示しています。本市において保育園や学校の上空を傍若無人に飛行している危険な欠陥機を一刻も早く撤去し、市民の安心・安全な生活を保障することが強く求められています。</p> <p>(1) 沖縄防衛局が行った低周波測定も含めた調査の結果を伺う。</p> <p>(2) オスプレイを撤去するための本市の取り組みについて伺う。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
16 護得久 朝 文	<ol style="list-style-type: none"> 1 自治会についてお伺いします。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 加入率について (2) 防犯灯LED化に伴う既設の防犯灯の処理について 2 児童センターについてお伺いします。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 若草児童センターの空調設備について (2) 指定管理の進捗状況について 3 学校周辺の歩道について伺います。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 沢岬大平線歩道のガードレールについて (2) 昭和薬科大学附属高校裏門及びグラウンド側の歩道について 4 浦添市民体育館について 5 浦添市内のリュウキュウマツの管理について 6 オオゴマダラチョウを浦添市のシンボルにしてはどうか。 7 シーサー通りについて伺います。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 信号機の右折のための時間調整ができないか。 (2) 防犯灯の設置について
17 比 嘉 武 宏	<ol style="list-style-type: none"> 1 しまくとうばの普及と本市の取り組みについて 2 浦添市里浜の保全及び活用の促進条例について 3 浦添市港川崎原711番地（通称カーミージー）の所有権移転登記について 4 学校給食業務の現状及び今後の民間委託について 5 浦添市小中学校の空手道の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 外部指導者派遣、ボランティア指導の先生について
18 松 下 美智子	<ol style="list-style-type: none"> 1 市民サービスの向上について <ol style="list-style-type: none"> (1) 市役所の電話番号を代表ではなく、各課直通電話番号に改善できないかお伺いします。 (2) 市税のコンビニ支払いは実施しているが、クレジットカード支払いにすることについてお伺いします。 (3) 市役所に相談全般及び苦情受付の総合窓口を設置することについて (4) 通年使用していない水道の閉栓について 2 動物愛護の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 殺処分ゼロの取り組みについて (2) 地域猫活動（TNR）の取り組みについて 3 こども医療費助成事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 次年度秋より開始される窓口支払いのない現物給付の取り組みについてお伺いします。

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>4 子どもの心身の健全育成について</p> <p>(1) ブックスタート事業にかかわるゼロ歳児からの絵本の読み語り運動の具体化についてお伺いします。</p> <p>(2) 深夜の子連れ飲食の制限を推進する公約についての具体的な取り組みについてお伺いします。</p> <p>(3) スマートフォンの使用の制限について教育委員会としてのお考えと対策についてお伺いします。</p>
19 伊 礼 悠 記	<p>1 貧困の世代間連鎖を断ち切り、未来を担う子どもたちの最善の利益を保障するため、子どもの貧困を抜本的に解決する取り組みについて</p> <p>(1) 現在実施している事業の進捗と成果について</p> <p>(2) 浦添市子ども調査の結果を施策に反映し実施することについて</p> <p>(3) 就学援助の全員申請の実施で、援助が必要な子どもたちが支援を受けることができるようにすることについて</p> <p>(4) 就学援助の入学準備金について、6月議会で平成31年度入学予定者への前倒し支給に向けて取り組んでまいりたいとの答弁でしたが、小中学生ともに早期に実現することについて</p> <p>(5) 低所得世帯に対して学童クラブの保育料を軽減することについて</p> <p>2 乳児のいる生活困窮世帯から、粉ミルクの支給を求める切実な相談が寄せられています。乳幼児の食の確保で窮迫した状況に対して、早急に対応策を講ずることが求められています。</p> <p>(1) 本市が粉ミルクやベビーフードの支給事業を行うことについて</p> <p>(2) 本市がフードドライブの周知徹底を行い、企業へ協力依頼を行うことについて</p> <p>3 生活保護の出産扶助について、浦添市が過去に扶助分を自己負担させた事例がありますが、遡及支給するなど責任を持って対応することを強く求めます。また、今後二度と起こることのないよう再発防止策を求めます。</p> <p>(1) 自己負担をさせた事例の件数と総額について</p> <p>(2) 自己負担分についてどのように対応するのか。</p> <p>(3) 今後の再発防止策について具体的な対策を伺う。</p> <p>4 聴覚障がい者の社会参加や情報保障など権利擁護の取り組みを強化することについて</p> <p>(1) 浦添市の聴覚障がい者の生活実態やニーズについて</p> <p>(2) 緊急時や災害時にメールやFAXが困難な方への対応はどうなっているか。</p> <p>(3) 「浦添市手話言語等コミュニケーション手段の利用促進に関する</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>る条例」が制定されましたが、施行後の取り組みについて</p> <p>(4) 手話通訳者の登録数と他市町村との比較</p> <p>(5) 設置通訳者が24時間対応していた緊急用携帯について、取り扱いや時間外の対応など改善を求めたが、その後の状況について</p> <p>(6) 登録手話通訳者の派遣に対する謝礼金を引き上げることについて</p> <p>5 発達障がい児（者）支援関連複合施設について、児童精神科医や臨床心理士、ソーシャルワーカーなどの専門職を常勤で配置することなど、当事者の声が反映された施設となるよう取り組むことについて</p> <p>(1) 当事者の意見にはどのようなものがあるか、どのように反映させるか。</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて</p> <p>6 県内の学童の待機児童は905人で全国で6番目に多く、共働き家庭の増加で保育所と同様に学童保育のニーズも年々高まっています。本市においても学童クラブの支援を拡充することは重要な課題となっています。</p> <p>(1) 待機児童数について</p> <p>(2) 適正規模での保育実現のため児童数の推移の調査や専用区画の計測を実施し、整備計画に反映させること</p> <p>(3) 大規模学童の分離支援と、公的入所を早急に実現すること</p> <p>(4) 家賃の全額補助と転居費用の補助を実現すること</p> <p>(5) キャリアアップ処遇改善事業の実施などで支援員の処遇を改善すること</p> <p>7 幼稚園の本務教諭をふやし、多忙となっている労働条件の改善で安定した教育活動と幼児教育を充実させることは喫緊の課題となっています。</p> <p>(1) 本務教諭を増員することについて、6月議会で「全ての学級担任を本務職員として配置できるよう関係機関と調整する」、「採用に向けて計画的に取り組む」との答弁でしたが、実現に向けた進捗について</p> <p>(2) 採用年齢の上限を引き上げることについて</p> <p>(3) 臨時教員の処遇を改善することについて</p> <p>(4) 3年保育と給食実施を早期に実現することについて、進捗と今後のスケジュールを伺う。</p> <p>8 当山小学校の分離新設を早期に実現することについて、6月議会で「7月をめどに基礎調査に着手し、年度内に報告をまとめる」とのことでしたが、調査の内容と進捗状況、今後のスケジュールについて伺う。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>9 市民と市民、市民と地域をつなぎ地域力を向上させることでまちづくりを推進する取り組みを拡充することについて</p> <p>(1) 市民活動団体に関する情報や、団体の紹介ファイルを配置するなど周知コーナーを設置することについて</p> <p>(2) あなたの街の市活人（しかつんちゅ）展や講座、講演会、ワークショップ、市民活動交流カフェなどのイベントを行うことについて</p> <p>10 カーミージー周辺におけるキャンプ・キンザーの新たなフェンスの設置によって、地域住民から自由に海に行けなくなった。今後施設されることによってこれまで通り立ち入ることができなくなるのはなぜなのか。自由に行き来できるようにしてほしいと強く要望する声があがっています。自然海浜で環境学習や自由に憩う市民の権利が奪われぬよう米軍に求めるべきです。</p> <p>11 経塚地域のゆいまーるセンターから県道153号線に抜ける丁字路に信号機と横断歩道を設置すること及び通学路となっている周辺の横断歩道の補修を求める声があがっています。地域住民の安全を確保することについて</p>
20 西 銘 健	<p>1 浦添市は、市民への説明をほとんど行わないまま、全ての幼稚園を認定こども園へと移行する計画です。市民不在の強行は許されません。浦添市がこれまで果たしてきた公的責任を放棄することなく、職員体制を抜本的に強化して公営で幼稚園教育を行うことについて</p> <p>(1) 市民の声（パブリックコメント）で一番多いのはどのような意見か。</p> <p>(2) パブリックコメントで何件の意見が寄せられたのか。そのうち、反対あるいは不安という意見が何件で、賛成あるいは歓迎という意見は何件か。</p> <p>(3) 移行により保育料はどうか。</p> <p>(4) 3歳から教育を受けさせたい世帯の子どもは入園することができるか。</p> <p>(5) 仲西幼稚園の認定こども園移行をやめることについて</p> <p>2 浦添市の小学校で次年度から使用する道徳教科書に、国旗国歌におじぎや起立をすることや現役の首相が掲載されるなど政治的中立性を欠き、戦前の愛国主義的な道徳教科書が採択されました。子どもたちを戦争に駆り立てた戦前の「修身」教科書の復権につながると危惧されている教科書は容認できません。</p> <p>(1) 採択された経緯及び選定委員会の議事録や資料を速やかに公表することについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>(2) 採択された道徳教科書はどのようなものか。また、教育長の見解を伺う。</p> <p>(3) 愛国教育的記述のある教科書の採択を取り消すことについて</p> <p>3 特別支援ヘルパーの処遇を改善することについて</p> <p>4 「子どもたちの対応のために、自分の車を使用せざるを得ないのに駐車場料金を徴収されて負担だ。」など学校で教員の不満が広がっています。自家用車の公務使用についての基準をもとに戻して、公務使用せざるを得ない自家用車には駐車料金の減額を行い、負担を軽減することについて</p> <p>5 公立、認可保育所を増設し、希望するどの子ども保育所に入所することができるようにすることについて</p> <p>(1) 待機児童解消に向けた今後の施設整備などの取り組みを伺う。</p> <p>(2) 保育士の配置基準を引き上げ、大幅な賃金引き上げを図ることについて</p> <p>(3) 待機児童としてカウントされない入所待ち児童がいる理由は何か。その理由別の人数と割合を伺う。</p> <p>(4) 地域ごとの入所待ち児童数はどうなっているか。</p> <p>(5) 認可外保育園支援を拡充することについて</p> <p>6 日本国憲法第25条に基づき、生活に困窮するすべての市民に対し、その生活を保障するという重要な役割を担う保護課の職員体制を抜本的に強化することについて</p> <p>(1) ケースワーカー1人当たりの平均世帯数と、最も多い受け持ち世帯数</p> <p>(2) 現在の職員体制では不十分だと思うが、見解を問う。</p> <p>(3) 被保護世帯のきめ細かな支援や要望に対応できるよう、窓口対応や調査担当、ケースワーカーに至るまで職員を増員することについて</p> <p>7 前定例会において、神森小学校のプールの建てかえについては次年度実施設計を行う予定であるとのことでした。学童クラブの併設についても福祉部長は建てかえのチャンスを生かして取り組みたいと教育委員会に申し出ていると答弁しています。進捗を伺います。</p> <p>8 日本共産党市議団が一貫して求めてきた潰れ地補償が進み、市民から補償されたという喜びの声と同時に、元気なうちに早く補償してほしいとお年寄りからの切実な声もあります。急ぎ潰れ地補償を進めることについて</p> <p>(1) これまでどの地域で何人の地権者に補償が完了したか。補償額はいくらか。</p> <p>(2) 今後のスケジュールはどうなっているか。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>9 危険な内間の渚マンションについての市の取り組みと進捗、撤去のめどを伺う。</p> <p>10 公契約に従事する労働者の適正な労働条件を確保し、事業の質の確保及び公契約の社会的な価値の向上を図るために公契約条例を制定することについて</p> <p>(1) 委託や指定管理、工事発注など本市の公契約に従事する労働者の賃金や労働条件を把握しているか。</p> <p>(2) 賃金条項など実効性のある公契約条例を制定することについて</p> <p>11 自然破壊で税金の無駄使い、危険な新軍港建設につながる西海岸の埋め立てをやめて、自然を生かした市民・県民が憩える西海岸を実現することについて</p> <p>(1) 浦添市や土地開発公社が米軍基地内の施設を、建設・整備したものは何か。かかった経費はいくらか。法的根拠を問う。</p> <p>(2) 今後、米軍基地内の施設などを建設・整備する予定はあるのか。あれば中止すべきです。</p> <p>(3) 那覇港管理組合、移設協議会や懇話会での議論の内容について</p> <p>(4) 浦添新軍港は、本市の観光や経済発展及びキャンプ・キンザー返還後のまちづくりにとって最大の阻害要因です。移設条件付きで40年以上返還できない那覇軍港は、移設条件なしの返還こそ現実的ではないか。市長に問う。</p> <p>12 消防署牧港出張所の老朽化や、出動を知らせる看板が経年劣化のために取り外された後、新たに付けられず、そのままになっています。老朽化した消防施設を早急に更新することについて</p> <p>(1) 経年劣化での故障や、耐用年数を超えている施設や設備、装備などがどれだけあるか。</p> <p>(2) 故障あるいは老朽化した施設や設備を早急に更新すべきだが、いつまでにできるのか。</p> <p>13 水道料金を引き下げることについて</p> <p>(1) 3月定例会において水道料金引き下げを求める質問に対して、部長は「中・長期的な経営基盤の安定化と財政マネジメントの向上に取り組み、水道料金について検討をする。」と答弁しています。水道料金引き下げのためにどのような検討をしたのか伺う。</p> <p>(2) 一般会計からの繰り入れを行って、低所得世帯などに福祉的減免を行うことについて</p> <p>14 継続雇用を希望する非正規職員から、不当な雇いどめを懸念する声があがっています。職員の安定した雇用と適切な雇用環境を確保することが市の責務です。職員が望めば、雇用を継続することについてどのように取り組むのか伺う。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
21 銘 莉 良 二	<ol style="list-style-type: none"> 1 沖縄振興について <ol style="list-style-type: none"> (1) 一括交付金の本市への影響 2 国民健康保険について <ol style="list-style-type: none"> (1) 国保の都道府県単位化 (2) 今後の本市の財政事情 3 教育行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) グッジョブ運動へのかかわりについて (2) 青少年のグローバルな人材育成 4 文化行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 浦添城跡について <ol style="list-style-type: none"> ①グスク整備の進捗状況について ②グスクの周辺整備について ③戦争と平和の観点を踏まえた観光振興について (2) 伊祖城址の整備について
22 當 間 左知子	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添市の幼児教育振興計画についてお伺いします。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 浦添市の幼稚園教育の課題について (2) 公立幼稚園の3年保育計画について 2 保育行政についてお伺いします。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 待機児童問題について <ol style="list-style-type: none"> ①現在の待機児童数について ②認可外保育施設における待機児童数について ③解消策の道筋について (2) 公立保育所の9月1日の受入状況について (3) 公立保育所の最大可能な受入人数について (4) 認可保育所におけるゼロ歳児、1歳児の受入人数の割合(対総受入人数)について (5) 保育士の処遇改善について (6) 認定こども園について 3 浦添市のものづくりについてお伺いします。 4 前田の戦跡についてお伺いします。
23 亀 川 雅 裕	<ol style="list-style-type: none"> 1 当山小学校分離新設校について 2 (仮称)浦添産業まつりについて 3 浦添南第二土地区画整理事業について 4 西海岸開発について

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
24 真栄城 玄 誠	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉協議会の業務内容について <ol style="list-style-type: none"> (1) 浦添市地域福祉計画と浦添市地域福祉活動計画について 2 シルバー人材センター事業拠点施設の設置について 3 てだこ浦西駅周辺のまちづくりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 全体の進捗状況について (2) 参入企業の状況について (3) アリーナの進捗状況について
25 又 吉 謙 一	<ol style="list-style-type: none"> 1 西海岸開発について <ol style="list-style-type: none"> (1) 那覇港湾区域と里浜保全及び活用促進に関する条例（12月定例会に提案予定）との関連について (2) 西海岸開発の現況と今後の展望について 2 神森小学校からプールを初め、ほか10件の修繕要望書が提出されていますが、現状を伺います。 3 待機児童解消に向けての取り組みについて伺います。 4 こども医療費助成制度について
26 下 地 恵 典	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添市里浜の保全及び活用の促進に関する条例（素案）による浦添市西海岸開発計画への影響について 2 現在西洲にある沖縄都市モノレールの桁製作ヤードについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 沖縄県がモノレール桁製作ヤードとして借りている土地の面積及び借用期間はいつまでか。 (2) 借りている期間終了後、土地の取り扱いはどのように考えているか。 3 県道港川道路について <ol style="list-style-type: none"> (1) 現在の事業費ベース、面整備率などの進捗状況を伺います。 (2) 平成29年末に開通する臨港道路、浦添北道路にあわせ、国道58号から西海岸道路までの港川道路の一部供用は可能か。
	以 上